

科目名・科目番号 (022731)		教員名 横山 博子	学科等	社会福祉・選択	履修年次	2
高齢者福祉Ⅱ			曜日・時限等	水曜2時限・前期	単位数	2
			オフィスアワー	水曜日・3時限	B322研究室	
授業概要 とねらい	高齢者の生活を支えるサービスの全体像を知るとともに、そこで働く専門職とその連携を知ること					
到達目標	1. 利用者の立場から介護保険制度の流れを説明することができる。 2. 非営利・営利サービスの内容とその特徴を理解する。 3. 高齢者の住宅施策を理解する。 4. 介護予防、地域包括支援センター、地域支援事業を理解する。					
準備学習	毎回、復習プリントを配布します。講義ノートと教科書を読みながら必ずすべての問題に答えてください。					
授業計画	回	授業内容	行動目標			
	1	介護保険制度の概要（高齢者福祉Ⅰの復習）	介護保険法の目的、成立の経緯を学ぶ。 保険者と被保険者を学習する。			
	2	介護保険法の改正の歴史	これまでの介護保険法改正の目的とその内容を理解する。			
	3	介護保険施設	施設3種類の特徴と抱える課題を学習する。			
	4	居宅サービス	介護保険法における居宅サービスの種類とその特徴を学習する。			
	5	地域密着型	地域密着型サービスの種類とその特徴を学習する。			
	6	苦情処理	苦情処理、審査請求の内容とその方法を学習する。 介護保険制度の最近の動向を把握する。			
	7	地域支援事業	介護予防の考え方、地域支援事業の位置付けとその内容を理解する。			
	8	民間シルバーサービス	非営利活動組織と営利活動組織の特徴と課題を理解する。			
	9	高齢者権利擁護	日常生活支援事業と成年後見制度の対象と支援の内容を理解する。			
	10	高齢者の環境整備	これまでの環境整備に関する道路と住宅に関する法制度の内容を理解する。			
	11	介護保険法における専門職	介護保険にかかわる専門職を理解する。			
	12	介護保険法におけるネットワーキング	要介護認定時、および、サービス利用時における連携方法とその実際を学ぶ。			
	13	地域包括支援センター：役割	地域包括支援センターの組織体系を理解する。			
	14	地域包括支援センター：実際	地域包括支援センターの活動の実際を学ぶ。			
15	ケアマネジメント	事例を用いて、利用者の必要とする介護とサービスを考える力を養う。				
成績評価の方法・基準	小テスト(30%)＋期末試験(70%)により評価する。再試験は期末試験が50～59点までの学生のみ実施する。					
教科書	書名 新・エッセンシャル老人福祉論－高齢者に対する支援と介護保険制度 第3版	著者 石田一紀編	発行所 みらい			
参考図書	書名	著者	発行所			
教員からのメッセージ	必要に応じて授業内容を変更することがあります。社会福祉士国家試験を受験する人は必ず受講してください。					